

## 08. 女怪盗と警備員

えっ、なんで？

見回りは催涙ガスで眠らせたはずなのに…

あっはは、そう。寝坊して遅刻。

今日ばかりは遅刻したのが

ちゃんと人数数えておくべきだったなあ。

下調べはちゃんとしたのに。

まって、通報しないで。

私を通報してもあなたにはメリットでしょ？

上司にちょっと褒められるくらいよ。

もし見逃してくれたら、あなたにも分け前あげるわ。

うーん、そうだなあ。

じゃあ、出血大サービス。

仕事熱心なあなたのこと、癒やしてあげる。

ほら、いいからいいから。

仕事し過ぎでストレスも溜まってるでしょ？

ここ。

ふふふ、ズボンの上から手で撫でられて。

反応してるわよ。

身体は正直なんだから、素直になって。

私のいう事聞いてたら、悪いようにしないんだから。

(SE ズボンおろす)

すっごいビンビンだよ。

もう逆らってもダメだよ。

今私に逆らったら、このかっこうのまま催涙ガスで眠ってもらうん  
だから。

はあ、久々のオスの匂い。

いただきまーす。

(フェラ 開始)

ほら、どう？

気持ちいいでしょ？

真面目に仕事するなんて馬鹿らしいでしょ？

私のいうとおりにしたほうが絶対いいんだから。

(フェラ 終了)

ふはあ。

あなたのおちんちん、すごく素直ね。

気持ちいいよーって、私のお口でビクンビクン喜んでる。

フェラよりももっと気持ちいいこと、したくない？

この大きくなったおちんちん、私のあそこに入れてもいいのよ。

その代わり、契約成立だからね？

あなたは、私と手を組むの。

ふふ、即答ね。

そうよね、気持ちいいことには逆らえないもんね。

いいわよ、警備員さん。

私の中に来て。

SE ピストン開始

んつ、くはあ。

はあああん。

警備員さん、すごい。

ビンビンのおちんぽ、気持ちいい。

はああん、んはあ。

奥にあたってるうう。

ん、んんんっ、胸の触り方いやらしい。

もっと、もっとめちゃくちゃにして。

私のこと、好きに犯していいのよ。

はあ、はあ、警備員さんのおちんぽでおまんこかき乱されて、すっごくいい。

このおちんぽ、すっごくいい。

うん、うん、好きにしていいのよ。

もちろん、中に出して。

外に出すなんて私が許さないわ。

こんなふうに、足を腰に巻きつけて。

もう離れたくても離れられない。

強制的に中だしさせちゃうんだから。

もっと激しくついて。

んんっ、んはああ。

きて、なかにだして。

警備員さんのザーメンたくさんちょうどいい。

んんっ、んんんっ。

SE ピストンここまで

はあ、はあ。

ドクン、ドクンてザーメン出てるのわかるわ。

たくさん出てるね。

一滴残らず搾り取るんだから。

警備員さんのおちんぽ、すごくよかったよ。

寝坊しておっちょこちょいな割には。

じゃあ、私は仕事をつづけなきゃ。

警備員さんもお仕事がんばってね。

またね。